

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		市営グラウンド維持管理事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	6159	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務				
	中項目	2	誰もが生きがいをもち学ぶことのできるまちづくり		根拠法令 個別計画等	スポーツ基本法・深谷市営グラウンド条例				
	小項目	3	スポーツ・レクリエーションの推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		本事業は、地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の拠点となる市営グラウンド（中瀬・岡部中央・岡部東・川本天神・川本グラウンドゴルフ場・植松グラウンド・上本田グラウンド）を適正に維持管理するものである。								
目的 ※何のために		市営グラウンド利用者に安全で快適な利用環境を提供するため。								
対象 ※誰・何を対象に		市営グラウンド利用者								
手段 ※どのように		利用しやすい施設整備のため、年間を通し、芝刈り・除草等の業務を定期的に行い、また、頻繁に巡視をすることにより、危険箇所等の早期発見を行う。								
成果 ※何を求めるか		地域におけるスポーツ・レクリエーション活動の活性化と活動の拠点となる施設の整備・充実を目指す。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
		一般会計	10	教育費	6	保健体育費	1	保健体育総務費	市営グラウンド維持管理事業	20,245,455
本事業の 主な業務		・施設の計画的整備							・	
		・施設の管理運営							・	
		・夜間照明施設の整備							・	
		・							・	
		・							・	
		・							・	

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
年度別計画		市営グラウンドの維持管理	市営グラウンドの維持管理	市営グラウンドの維持管理	市営グラウンドの維持管理	市営グラウンドの維持管理	市営グラウンドの維持管理	
事業費	予算（現額）	21,096,000	22,887,000	56,876,000	43,074,000	21,800,000	155,091,000	
	決算額	19,128,374	21,336,458	32,639,522	41,250,822	20,245,455	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	12,300,000	0	0	0
		他特定財源	2,983,229	2,793,447	2,282,262	1,936,000	2,789,319	135,554,000
		一般財源	16,145,145	18,543,011	18,057,260	39,314,822	17,456,136	19,537,000
人件費	従事職員数（人）	0.53	0.53	0.50	0.63	0.60	1.08	
	人件費相当試算※	4,122,870	4,124,460	3,930,500	5,125,680	4,657,149	8,781,856	
総事業費試算		23,251,244	25,460,918	36,570,022	46,376,502	24,902,604	163,872,856	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	施設開場日数		目標値	日	359	359	359	359	359	359
			実績値		359	359	360	312	359	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		深谷市営グラウンド条例による/利用許可申請書・日誌による							
	実績値の算出式									
活動指標 2	市営グラウンド維持管理費用		目標値	千円	21096	21528	22000	22000	22000	22000
			実績値		19129	21337	32640	41251	20245	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		前年度決算額による / 市営グラウンド維持管理事業支							
	実績値の算出式									
成果指標 1	施設管理上の苦情・事故件数		目標値	件	0	0	0	0	0	0
			実績値		0	1	0	0	0	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		施設の管理上、苦情・事故件数については、0件が最適なため / 業務安定システム事務処理対応表							
	実績値の算出式									
成果指標 2	施設利用件数		目標値	件	2600	4000	4000	4000	4000	4000
			実績値		4205	3994	3774	3526	3723	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
成果指標 3	使用料収入		目標値	千円						
			実績値		2983	2712	2198	2712	2492	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		前年度実績による / 利用許可申請書・日誌による							
	実績値の算出式									
			目標値							
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	臨時で休場することなく、規定どおり開場することができた。また、維持管理費についても実施計画どおりの施工ができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	管理上の事故もなく安全に施設を提供することができた。
			評価者 生涯スポーツ係長 高野 学

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	施設の維持管理において、植栽管理としては実施計画通りに行い環境整備ができているが、スポーツ施設としての機能面での管理が専門的な知識が不足していることから、グラウンドとしての機能を発揮できるような体制を作る必要がある。
			評価者 生涯スポーツ係長 高野 学

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	市営グラウンド維持管理事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯スポーツ係	管理番号	6159
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		維持管理の委託により、利用者へ安全な施設の提供ができていますが、スポーツ機能面についての整備をしていく必要がある。維持管理について運営方法を指定管理者制度によるものへと変更し、引き続き利用者の利便性が高められるよう努めていきたい。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	生涯学習スポーツ振興課長 荻塚 洋明				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	市営グラウンドの施設管理を指定管理者によるものとし、スポーツ機能面の整備を改善する。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	引き続き指定管理者と維持管理について連携をとりながらグラウンドとしての機能を活かせるよう努めていきたい。

8. 評価指標グラフ

